

# 和歌山県立 紀伊コスモス 支援学校

## 第16回 公開研究会 (オンライン)

### 連絡先

電話番号:  
073-461-6500  
FAX:  
073-461-7300



URL ↓  
<https://forms.gle/BT4sGUUzsicwzcfJ9>

今年度の「公開授業・公開研究会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン上で研究に関する動画を配信することになりました。前回の「第15回公開授業・公開研究会」は、「つきたい力からデザインする授業・単元計画・年間指導計画」をテーマに掲げ、目指す子ども像の実現のために、各学部で「つきたい力」を整理し、つきたい力に迫る単元計画・年間指導計画のあり方と授業づくりについて報告させていただきました。その積み重ねを土台として、今年度は『主体性を軸としたキャリア教育の推進』という本校の重点教育課題のもと、「つきたい力」の系統性、キャリア教育の本校における整理、また、「つきたい力」の中でも特に「主体性」に焦点をあてた授業づくり、それらを組織的に取り組んできたことも含め、ご報告させていただきます。さらに、広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授 竹林地 毅 先生には、本校の取組内容をふまえ、貴重なご講演をいただきます。いずれも録画配信となります。皆さまのご参加お待ちしております。

### テーマ

つきたい力からデザインする  
授業・単元計画・年間指導計画

～主体的な学びを大切にした授業づくり～

### 配信期間

令和4年2月8日(火) 8:30

～21日(月) 15:30まで

### 配信方法

YouTubeによる視聴者限定 動画配信

### 申し込みから当日までの流れ

- ① 左記QRコードもしくはURLから申し込みフォームへすすんでください。
- ② 申し込みフォームに所属と氏名とメールアドレスをご記入の上、送信してください。(2月1日締め切り)
- ③ 後日、申し込みされたメールアドレスに申し込み完了のメールが届きます。(1週間たっても返信がない場合は、お電話にてご連絡ください。)
- ④ 配信前日に配信用URLとアンケートURLを添付したメールが届きます。
- ⑤ ご視聴後、今後の参考のため、アンケートのご協力もよろしくお願いいたします。

## 内容



### 「学校概要・紀伊コスモスグランドデザイン」について 発表者:教頭 久嶋 芳美

本校は、平成11年度に開校し、今年度で22年目を迎えました、知的障害と肢体不自由併設の特別支援学校です。「学校概要」では、本校の教育目標や学校の特色等をお伝えします。また、学校教育目標「共生社会の中でよりよく豊かに生きる人間の育成」や目指す子ども像の実現に向けて、学校全体で具体的かつ組織的に取り組むために、「令和3年度紀伊コスモスグランドデザイン」を掲げました。その取組について報告します。

### 「目指す子ども像と各学部でつけたい力について」 発表者:教務部 岩橋 求実

今年度、「各学部のつけたい力」を目指す子ども像の4つの力「役割を果たす」「チャレンジ」「自他を大切に」「思いを伝える」で整理し、系統性がもてるように検討を行いました。重度な子どもにとって「役割を果たす」ための力とは、どういう力なのか?という協議の中で、ライフキャリアに視点をあてることになりました。ライフキャリアの視点を取り入れながら作成した新たな「各学部のつけたい力」について報告します。

### 「本校のキャリア教育の視点からの取組の現状について」 発表者:進路指導部 東 功造

平成28年度より取り組んできた、紀伊コスモス支援学校のキャリア教育の4つの視点を柱とした取組の現状について、小学部・中学部・高等部ごとに行った担任・クラスへのワークの結果、および、その結果と現在の児童・生徒の実態に応じた本校のキャリア教育についての視点について、「4領域8能力」、「基礎的・汎用的能力」と関連づけて報告します。

### 「令和3年度 研究概要」 発表者:実践研究部 瀬角 純平

今年度は特に『主体性を軸としたキャリア教育の推進』という重点教育課題のもと、授業づくりに取り組んできました。ワークを通して「主体的に学ぶ」とはどういうことか、単元計画や授業づくりなど、日々の授業の中で計画したり、改善したり、学校全体で取り組みながら、知的教育部門の小学部(生活科)、中学部(自立活動)、高等部(職業科)と、肢体教育部門の全学部(特別活動)の4授業を参観、協議して検討しました。

研究概要では、本校で大切にしたいことや、ワークを通して学びとなったことや確認したことについて報告します。また、それぞれの授業参観、協議会での内容については、各授業グループより報告します。

小学部 知的教育部門	【生活科】 私たちの地域の消防署	授業者：佐野 優太 発表者：崎山 麻里、中村 真由 指導助言者：和歌山県教育委員会 和田伸敏先生 授業の概要 この単元では子ども同士で話し合う力をつけていくことを目指しながら、iPad のカメラやノートのアプリを活用して学習を進めている。中学部、高等部への進学後も見据えて、iPad を子どもたち自身で使っていけるようにするとともに、学習の記録を振り返ることができるように e ポートフォリオとして残せるようにする。
中学部 知的教育部門	【自立活動】	授業者：井関 迪恵 発表者：杉本 七望、藤澤 憲 指導助言者：和歌山県教育センター学びの丘 草羽信幸先生 河本義史先生 授業の概要 社会性に課題が多く、友だちとの関わりにも難しさがある生徒である。出来事を言葉にして伝えることができるが、自分の心の中で思っていることを相手に伝えることが難しい。集団を活用して自己理解を深め、自分から正直な意見を出し合ったり、仲間の意見を互いに認め合ったりする姿を目指している。
小～高等部 肢体教育部門	【特別活動】 どんな大人になりたい？	授業者：泉川 直紀 発表者：石谷 まどか、小山 美月 指導助言者：和歌山大学教育学部 江田裕介先生 授業の概要 小～高の子どもたちで、生活年齢にバラツキがあり、「自分の将来」「大人の自分」「大人になるまでの成長の過程」などのイメージも様々である。異年齢の関わりを活かし、少しでも自分が大人になったイメージをして、今できること・がんばることを考えたり、気づいたりできるようにしたい。授業を通して肢体不自由のある子どもたちのキャリア教育について考えたい。
高等部 知的教育部門	【職業科】 カフェを開こう	授業者：丸山 幸恵 発表者：沼田 真由子、濱田 尚子 指導助言者：学校運営協議会会長 前校長 中野卓哉先生 授業の概要 本単元では、自分の役割が分かり友だちと協力して活動することで、お互いを認め合う姿を目指している。また、みんなで話し合いを進めてどんなカフェにするか決めていくことで、準備や当日の動きに見通しをもち、自信をもって生き生きと取り組む姿を目指している。

## 講演

## 「キャリア発達を促す、児童生徒が主体的に学ぶ授業」

講師：広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授 竹林地 毅 先生



## プロフィール

昭和 54 年から広島県立の養護学校や特殊学級に勤められ、広島県立教育センター指導主事などの勤務を経て平成 12 年より国立特殊教育総合研究所において知的障害教育研究室長を務められました。

その後、広島県教育委員会特別支援教育課長などを歴任され、現在は広島大学大学院人間社会科学研究科で准教授として教鞭をとられています。

## 内容

本校授業研究や協議会についてご助言をいただきながら、今年度の重点教育課題にそって「キャリア発達を促す、児童生徒が主体的に学ぶ授業」について、授業づくりで大事にしたいことなどをお話いただきます。